

工事雑費	178.96 圓
合計	5 200.00

4. 工事執行者 静岡県
5. 計畫設計者 静岡県土木部
6. 工事監督者 小 粥 良 一
7. 施行方法 静岡県直營
8. 起工年月 昭和 8 年 12 月
9. 竣功豫定年月 昭和 9 年 3 月

永野川改修工事概要

(本文に就ては會員工學士春藤眞三君の勞を煩はしたり、茲に感謝の意を表す。)

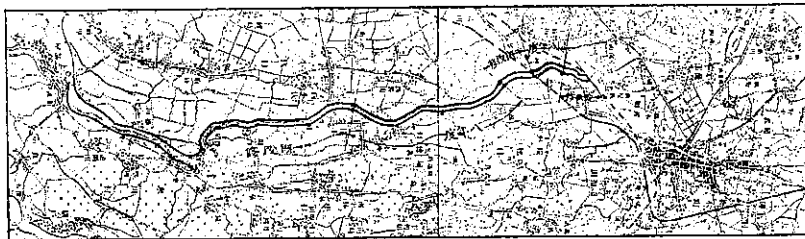
1. 箇所名並びに工事種類

- (1) 工事箇所: 柗木縣下都賀郡 水代
瑞穂
富山 村大字 西水代
眞弓
下皆川 地内永野川通り
- (2) 工事種類: 昭和八年度農村振興國庫補助工事

2. 計畫概要, 工事狀況

本川はその源を柗木縣上都賀郡永野村に發し同村の中央を縦貫し縣下都賀郡寺尾, 吹上, 皆川村, 柗木町, 富山, 瑞穂水代各町村を経て 同郡寒川村に於て巴波川に合流す。その流域面積は 132.6 km² 流程は 38 km 餘, 計畫洪水量は 375 個 なり, 以上各町村に於ける 灌溉用水は殆んど本川より引用する状態なり, 而して幅員は一般に狹隘且つ屈曲甚しく平均 18m 内外にして水面勾配は 1/300~1/600 河床は肩より 3m 内外にして兩岸とも無堤の状態なり, 唯一時的護岸として點々稜類又は蛇籠工等を以て 缺止工を施し, 他は雜木林又は竹藪等により多少沿岸缺止工の働きを爲し居るも洪水の際は忽ち附近一面に 氾濫し耕宅地を荒し屈曲箇所は缺壊を來す等その被害

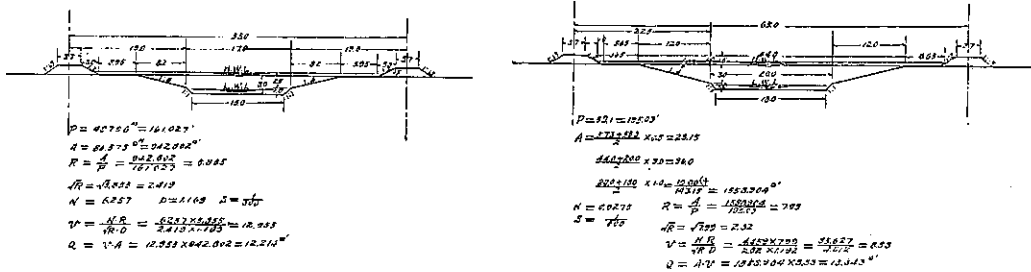
第一圖 昭和8年永野川改修工事平面圖



甚大なりしたため改修工事を企畫し昭和 5 年度以降事業費 216 711 圓餘を投じ, 延長 4 736.7 m の改修を了したりしが本年度は國庫補助農村振興事業費 300 000 圓を以て延長 4 632.1 m の改修を計畫し現在實施中なり。1 月中旬に於ける工程は 83 % 餘なるが斯くして本年度末に於ては事業費 516 711 圓餘を以て延長 9 368.8 m の改修を

了することとなるも尚ほ今後上流部に於て氾濫缺壊を免れざる區域約 4 km の改修を施行せざれば本改修の所期の目的を達成せざるものとす。

第二圖 一般定規圖



3. 工事費

總額 300 000 圓

内訳 (イ) 勞力費 111 776.62 圓 (ロ) 材料費 63 665.88 圓 (ハ) 機械器具費 13 286 圓
 (ニ) 用地買収及び家屋移轉費 77 000 圓 (ホ) 事務費 37 270 圓 (ヘ) 雜費 7 001.5 圓

4. 主要材料

品名	數量	單價(圓)	製造、工作、販賣、納入者名等	價格(圓)	備考
(イ) セメント	16 882.21 袋	1.287	淺野、秩父、盤城、	21 740.610	淺野 4 413.751 (袋) 秩父 10 295.107 " 盤城 2 173.352 "
(ロ) 型枠其の他木材				10 374.000	
(ハ) 鐵筋	128 924.84 kg	0.1129	平野金物店 佐山金物店	14 561.920	

5. 主要機械器具

品名	性能	數量	價格(圓)	製造、工作、販賣、納入者名等	備考
(イ) 軌條			7 600.850	岩崎レール商會	新品 2 哩 中古品 2 哩
(ロ) トロリー		100 臺	2 246.200	宮澤格太郎商店	
(ハ) 發動機	5 馬力以上 15 馬力	5 "	1 116.730		
(ニ) ポンプ		5 "	578.970		損料
(ホ) モンキイ	1/6 ton 以上 1 ton 以上	4 箇	143.710		"
(ヘ) 滑車ウインチその他			100.590		"

6. 工事施行者 栃木縣

7. 計畫、設計者 三宅 忠 八

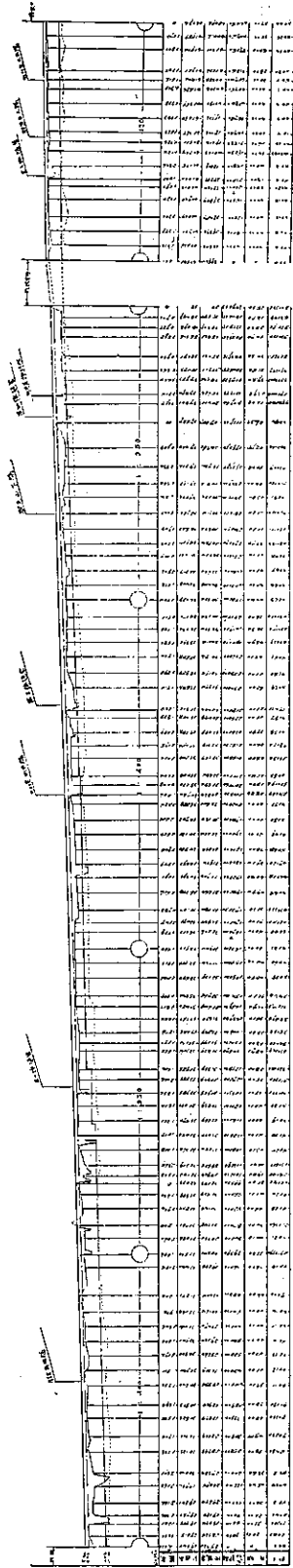
8. 工事監督者 三宅 忠 八

9. 施工方法 直 營

10. 起工年月 昭和 8 年 6 月 8 日

11. 竣工豫定年月 昭和 9 年 3 月 31 日

第三圖 縱斷面圖



第五圖



第四圖

